

二年(組)番(名前)

生麦中学校 国語科 休業期間中の課題(5月追加分)について

- ①いつまでに、何の課題に取り組むかは、決まっています。計画的に取り組みましょう。
- ②休み明けからは漢字テストもスタートします。

最初の範囲は4〜5ページです。(変更しました)

- ③問題は、2年生の教科書を見て取り組みましょう。分からないことは、辞書を引いたり便覧で調べたりして、挑戦してみてください。
 - ④提出日は、国語最初の授業です。
- 今までやった課題は丸付けをして、忘れずに持って来てください。

▼ホームページに掲載していた課題

単元名(追加課題)	期限(4月/5月)	実施日(自分で記録)
枕草子	24日	
生物が記録する科学	1日	

自分で印刷した人はのりやホチキスで貼ったり、書き写したりして下さい。

▼今日から追加した課題

言葉の力	15日	
一年生の復習	20日	
単語をどう分ける?	22日	
世界で一番の贈り物	26日	
漢字ノート 二十九ページまで	毎日コツコツ進めよう!	

枕草子 教科書三十二ページから

★まずは枕草子の原文(古典の言葉で書かれた教科書上半分)を何度も声に出して読んでみましょう。なお、声に出すときは現代仮名遣いで読むので、()の中の音になります。
例・春はあけぼの。ようよう白くなりゆき山ぎわ、・・・

★次に暗唱してみましょう。得意な人は全部覚えてみてもよいでしょう。苦手な人は「春はあけぼのゝほそくたなびきたる。」の春の段落だけでも覚えてみましょう。ほんの三行です。やればできる!

1. 現代語訳を参考にしながら、次の古典単語の意味を答えなさい。

①あけぼの () ②をかし () ③さらなり ()

④いと () ⑤つとめて () ⑥わろし ()

2. 作者は春のあけぼののどんなどころが良いと述べているか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

- ア 山ぎわの空に雲がたくさん浮かんでいるところ。
- イ 山ぎわの空の色が微妙に変化していくところ。
- ウ 山ぎわの空がなかなか明るくならないところ。
- エ 山ぎわの空の色が雲の色と同化していくところ。

3. 夏の段落で作者が挙げている夏の良さを簡条書きにしてみました。足りない部分を教科書の言葉を使って答えなさい。

①月の出ている夜。

② 闇の中で

③ 一、二匹

④

--	--	--	--

--	--	--	--

4. 秋の段落で感動を表す言葉が二つ使われています。原文から五字と三字で書き抜きなさい。

5. 冬の段落で「白き灰がちになりてわろし。」とあるが、なぜ「わろし」なのか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

ア 炭が白い灰ばかりになってしまつては暖かくないから。

イ 炭火は寒さの中で赤く燃えているのが冬らしいから。

ウ 冬は寒さが緩んでも火をどんどん燃やすべきだから。

エ 灰の白は雪や霜の白さに比べると美しくないから。

6. 「春はあけぼの」「夏は夜」「秋は夕暮れ」「冬はつとめて」に共通していることは何か考えて答えなさい。
ヒント…教室の前においてあったり、腕につけたりする「アレ」に関係しています。

7. 自分流の「枕草子」を書いてみるとしたら、①どんなものを選んで②どんないいところを挙げますか? 箇条書きで自由に書いてみましょう。ただし、必ず同じカテゴリー（共通点のあるもの）にします。思いついたものをたくさん書きだしてみよう。

良い例…春はさくら、夏はひまわり、秋はもみじ、冬はひいらぎ

↓これは「花」という共通点があります。

悪い例…春はうぐいす、夏は甲子園、秋は焼き芋、冬は雪だるま

↓これはカテゴリーがばらばらで共通点がありません。

一年生の復習① 教科書二三八ページ

1. 言葉の単位を大きい順に書きなさい。

--	--	--	--	--

2. 次の物語について、以下の問いに答えなさい。

母は行ったこともない山の中の親切な人に頼んで、やっと疎開先が決まりました。とりあえず必要な荷物だけを持って、引越しすることになりました。それでも、荷物は馬車一台ありました。僕と母と祖母と妹、それに弟は、その馬車の荷物の上に座って、ゆらりゆらり揺られながら、朝、家を出て、南に向かって旅立ちました。福岡から南へ二十キロくらい行った、石釜という山あいの村です。

馬車の上で昼のおむすびを食べ、昼すぎには、きれいな溪流に沿って山路へかかりました。美しい青空、桃の花が咲く山村、橋の上からはあゆの泳ぐのが見られます。生まれて初めて見る、それは桃源郷でした。

これから始まる苦しい生活など、僕にはまだわからない年ごろでした。ですから、毎日あのあゆをとっておかずにすれば母が喜ぶだろうと思ったりして、これからの生活に胸をはずませました。

僕たちがお世話になる農家は、すぐ裏の山が頭の上におおいかぶさるような山すそにありました。その農家の庭に面した六畳間の一部屋を借りました。家の前の溪流には飛び石が対岸に続き、大雨の日はわたれませんでした。①下流の橋をわたって学校に行きました。

(「大人になれなかった弟たちに……」より抜粋)

A. 段落・文・文章はそれぞれいくつあるか、数字で答えなさい。

段落 () 文 () 文章 ()

B. 傍線部①について、文節に区切りなさい。

下流の橋をわたって学校に行きました。

3. 次の文のうち、単語の区切り方の正しいものを選び、記号に○を付けなさい。(複数回答可)

ア 朝は 必ず 犬の 散歩に 行く。

イ 雨が 降って きた から 洗濯物を 取り込んだ。

ウ 道端 に たんぽぽ が 咲いた。

エ 夏休み は 友だちと プール に 出かける。

オ テスト の ために 計画 を 立てた。

カ 教科書 と ノート に 名前 を 書く。

キ 三時のおやつ に ショート ケーキ を 食べる。

4. 次の文から、主語と述語を抜き出しなさい。

文	主語	述語
① 姉が写真を撮る。		
② 雪が静かに積もる。		
③ 夜になると外は寒い。		
④ 中学校は坂の上にある。		
⑤ 今日の月は明るい。		

5. 次の文の傍線部が修飾している文節を○で囲みなさい。

- ① 幼い子どもがいる。 ② 大切な宝物をしまう。 ③ 星がきらきらと夜空に輝く。
 ④ 父はゆっくり思い出を語った。 ⑤ 大空へ鳥が羽ばたく。

6. 次の文の傍線部は□で囲われた文節を修飾している。それぞれ連用修飾語か連体修飾語かを選び、記号で答えなさい。

- ① 大量の**ごみ**を捨てる。 ()
 ② 祖母は笑顔で私を**迎えた**。 ()
 ③ 長崎は興味深い**ところだ**。 ()
 ④ はつきりと空が**見える**。 ()
 ⑤ これはとても**面白い漫画だ**。 ()
 ⑥ これはとても**面白い漫画だ**。 ()

ア 「何」を修飾する連体修飾語
 イ 「どうする」を修飾する連用修飾語

7. 次の文にある接続語に線を引きなさい。

- ① テストがあるので、勉強をした。
 ② 暗くなってきたからもう帰ろう。
 ③ 早く寝たが、寝坊してしまった。

一年生の復習② 教科書二三八ページ

1. 次の文を／＼線で文節に区切りなさい。

- ① 私は犬が好きだ。
- ② 今夜の番組を録画する。
- ③ 赤い屋根の上に猫がいる。
- ④ この城はいつ建てられたものだろう。
- ⑤ 散らかった道具を手に取ってみる。

2. 次の文を／＼線で単語に区切りなさい。

- ① 兄が猫を拾った。
- ② ごはんを食べた後は歯を磨こう。
- ③ 将来の夢を語り合う。
- ④ 美しい彫刻を鑑賞する。
- ⑤ 学校のホームページをすみずみまで見る。

3. 次の文の傍線部は、どの文の成分にあたるか。ア～オの中から正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ① 熟したりんごでジャムを作る。 ()
- ② 8時、もう起きる時間だ。 ()
- ③ 富士山がきれいに見える。 ()
- ④ 暑いので半袖を着た。 ()
- ⑤ 筋肉痛になるまで走った。 ()

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語 エ 接続語 オ 独立語

ここから先は、一年生の授業内では学習しなかった範囲になります。
教科書を見ながら、解いてみてください。

4. 次の文章の () に、正しい言葉を入れなさい。

単語は、() と () ()、() () ()
そのうえで、どんな文の成分になるか、言い切りの形は何かなどの基準で詳しく分類したものを
() という。 () で大きく分類できる。

● 自立語と付属語

自立語 Ⅱ () () で文節をつくらることができる。

付属語 Ⅱ 単独で文節をつくらることができない。

● 活用

文の中で使われるとき、単語の形が ()

() すること。

自立語と付属語

5. 次の文の傍線部が自立語なら自、付属語なら付と書きなさい。

(例) 生麦中学校は坂の上自にあります。付

① スポーツは日々の基礎練習が大切だ。突然難しいことをやるのではなく、少しずつレベルを上げていこう。

② 昨日から降り続けた雨が止んだ。洗濯物を干した後は、久しぶりに布団を干そう。今夜はよく眠れるだろう。

活用の有無

自立語の活用の有無 : 自立語の後ろに「ない」や「なる」を付けたときに形が変化する。

(例) 書く↓ 書か「ない」 青い ↓ 青く「なる」 など

※付属語は少し難しいのでここではカットします。

6. 次の文の傍線部が活用すれば○、しないときは×を書きなさい。

① 彼は走るのが速い。

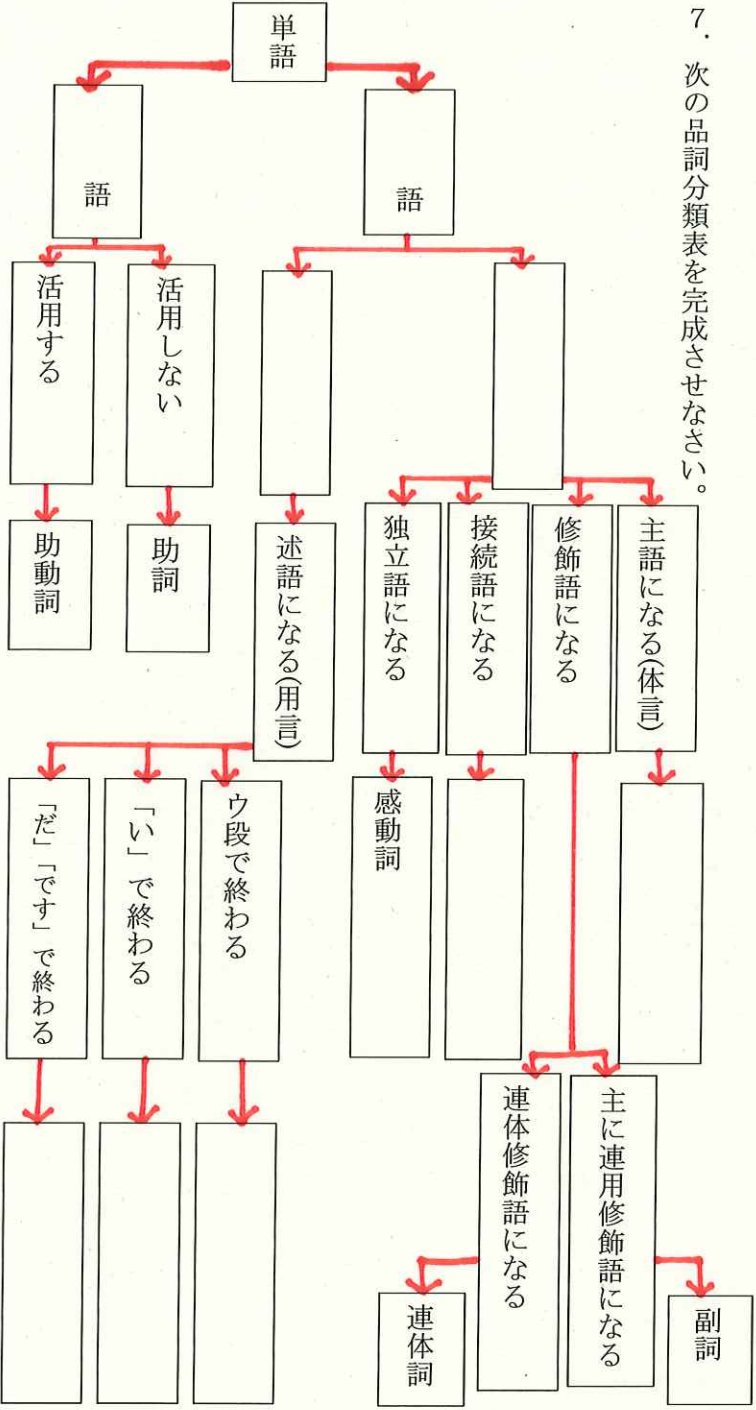
② 電車で移動する。

③ 夜遅くまで勉強した。

④ この道をまっすぐ進む。

⑤ 彼女は真っ白なワンピースをいつも着ている。

7. 次の品詞分類表を完成させなさい。



単語をどう分ける？ 教科書二四十ページから

★教科書P239の品詞分類表やP240～243を参考にしながら考えてみましょう。

1. 次にあげる単語の品詞を記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| ①遊ぶ () | ②かわいい () | ③おいしい () | ④いる () |
| ⑤泳ぐ () | ⑥きれいだ () | ⑦微妙だ () | ⑧古い () |

ア	動詞	イ	形容詞	ウ	形容動詞
---	----	---	-----	---	------

2. 次の——線部の動詞を比べて、他動詞が使われている方に丸をつけなさい。

- | | |
|--------------|------------------|
| ア ドアが勝手に閉まる。 | ア コップから水がこぼれた。 |
| イ ドアを静かに閉める。 | イ テーブルに水をこぼした。 |
| ア 生ごみを燃やす。 | ア 腹が立ったので電話を切った。 |
| イ 生ごみが燃える。 | イ しばらくして電話が切れた。 |

3. 次にあげる名詞の種類を記号で答えなさい。

- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| ①私 () | ②五個 () | ③枕草子 () | ④これ () |
| ⑤猫 () | ⑥学校 () | ⑦こと () | ⑧東京 () |

4. 次の短い文を読んで、——線部①～の品詞を記号で答えなさい。

うちでは犬を飼っている。名前は豆太郎。一歳①になるオスの柴犬だ。体の色は黒い②けれど、足の先としっぽの先は白い。豆太郎と一緒に、鶴見川③の川沿いをのんびり④散歩するのが私の日課だ。どんな⑤天気でも私は散歩を欠かさない。時には行き⑥たくないと思う⑦こともある。でも⑧豆太郎のかわいい⑨顔を見ると、「よし⑩行こう！」という気持ちになる。豆太郎はいつでも元気だ⑪。私はそんな⑫豆太郎に毎日、元気⑬をもらっている。さあ、今日も散歩へ行こう。ドアを開ける⑭と朝日がきらきら⑮と輝いていた。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① () | ② () | ③ () | ④ () | ⑤ () |
| ⑥ () | ⑦ () | ⑧ () | ⑨ () | ⑩ () |
| ⑪ () | ⑫ () | ⑬ () | ⑭ () | ⑮ () |

ア	名詞	イ	副詞	ウ	連体詞	エ	接続詞
オ	感動詞	カ	動詞	キ	形容詞	ク	形容動詞

世界で一番の贈り物 教科書七十六ページ

1. この物語について説明した次の文章の () に当てはまる言葉を語群から選び、場面を分けるページ数や段落は当てはまる数字を書きなさい。

この物語は大きく三つの場面に分かれている。
 一つ目は、「僕」と () の出会いである。がらくた屋で買った傷んだ机をクリスマス・イヴに修理し、「ジムからの最後の手紙」と書かれた箱を見つける場面である。これは最初から () ページの () 行目までに描かれている。
 二つ目は、() の内容の場面である。 () に宛てられたその手紙は、第一次世界大戦の最中、戦場から送られてきたもので、 () の日に起きた、かけがえのない () といえるよう出来事が書かれた手紙であった。この場面は、前場面の続きから () ページ () 行目までに描かれている。
 三つ目は、手紙を () の場面である。クリスマスの朝、() に会いに出かけた。手紙を渡すと目に () 、顔中に喜びがあふれ、僕に「何よりうれしい () よ。」と告げた。

語群

ジム・マクファアソン (ジム) ジム・マクファアソン夫人 (コニー) ハンス・ヴォルフ
 モリス二等兵 手紙 ドイツ軍 イギリス軍 クリスマス イースター
 プレゼント 苦い思い出 一生の宝物 遠い未来 埋葬するまで 読んだ後 しまった後
 視力が戻り 光がともり 思い出し 記憶 隠し事

2. 一九一四年のクリスマスにイギリス軍とドイツ軍は何をしたか、次の () に当てはまる言葉を本文から書き抜きなさい。

①	ドイツ兵が ()	()、イギリスさん！」と言い、イギリス兵も返す。
②	両軍の戦線ではさまれた () かわし、 ()	()で、笑い合い、話し合い、酒をくみ ()を分け合う。
③	ドイツ対イギリスの ()	()を行う。
④	お互いの () に戻り、 ()	()を歌い合う。

